

日本作業療法士協会との会員個人データ共同利用について

1) 協会と士会による会員個人データの共同利用

一般社団法人栃木県作業療法士会（以下、士会）は、一般社団法人日本作業療法士協会（以下、協会との間で、協会及び士会の定款ないし規則所定の目的と事業の遂行のために協会と士会会員の個人データを共同して利用しています。個人情報保護法第 23 条 5 項 3 号では個人情報を共同利用する場合には、下記の項目の公表を義務づけて共同利用を認めていますので、下記のとおり公表するものです。

2) 共同して利用される会員個人データの項目

協会及び士会会員の氏名、生年月日、住所、連絡先、勤務先と属性、出身校、資格取得事項、免許番号、入退会に関する事項、会費に関する事項、研修履歴、生涯教育履歴

3) 会員個人データを共同して利用する者の範囲

士会及び協会（2005 年に「個人情報の取り扱いに関する覚書」を締結）

4) 会員個人データを共同して利用する目的及び当該個人データの管理

目的) 協会及び士会の定款ないし規則所定の目的と事業の遂行のため
管理方法) 協会・士会共通の会員管理システム及び士会名簿

5) 会員個人データの管理責任者

板倉 未来（一般社団法人栃木県作業療法士会 事務局 会員管理部）

事務局：〒321-0145 宇都宮市茂原 1 丁目 1021 番地 7
一般社団法人栃木県作業療法士会 事務所

E-mail：会員管理部 tochiotkaiin@nifty.com